

自然と一緒にあそぼう！

日差しと水をたっぷり浴びて、クラスで育てている栽培物や花壇の草花もどんどん大きくなっています。園ではそうした栽培物や草花を使って、いろいろな遊びをしています。子ども達も自然に触れることで、たくさんの刺激を受けています。今回はそうした自然と関わる子ども達の姿をお知らせします。

ひよこ組



ひよこ組は、散歩先でまつぼっくりや葉がたくさんついているツルを見つける目を輝かせて触ろうとしていました。ひよこ組にとっては、身の回りの物全てが初めてのことで、ゆらゆらした葉の動きを真似して身体を揺らしたり、手触りを楽しんだり自然を通して好奇心がどんどん膨らんできています！

うさぎ組

うさぎ組は、育てていたオクラでスタンプをしました。オクラの断面を見ると、「わ〜！」と言いながらまじまじと見つめていました。絵の具をつけてペタッと押し、星の形が！野菜を身近に感じられ、給食でも進んで野菜を食べる姿も見られました。



いす組

いす組はだんご虫探しがブームの一つになっていて、戸外に出るとすぐにだんご虫探しが始まります。毎日探しているのに、だんご虫がどこにいるのかわかっていないので、コーンやプランターの下をくまなく見えています。だんご虫と関わることで、子ども達の世界も広がります！



たんぽぽ組

たんぽぽ組では、今の時期大活躍のセミに大注目しているようです！一人のお友達がセミの抜け殻を持ってきたことから、「見つけにいこう！」と園庭へ！なかなか見つからなかったのですが、それを見ていたひまわり組さんがセミの抜け殻を分けてくれました。セミを通して、他のクラスとの交流も広がっています。



ひまわり組



ひまわり組は、育てたナスとズッキーニを使って色水遊びをしました。匂いを嗅ぎ、葉についていたトゲを触るなど、五感を使って遊び始めていました。ナスの葉っぱを水の中で揉むと・・・なんと水が緑色に！次にズッキーニの茎に水を入れてみると、茎の中に水が溜まることわかりました。自然物からたくさんの発見があったひまわり組さんでした。



さくら組

保育士の持ってきた朝顔の種、それを大事にプランターやカップに入れて育てていきました。今では子どもの背丈を超えるほどにツルを伸ばし、きれいで鮮やかな花を咲かしています。ある日、その朝顔の花を色水にして遊びました。「お花、取っちゃっていいの？」と道徳心が揺らぐかわいらしい言葉も聞かれましたが、力強くもむときれいな色水になりました。「きれい！」という驚きの声と「美味しそう！」という素直な感情まで聞こえてきます。

自然物から様々な発見や感情を得ています。

